

外国人観光客の “買いたい”を引き出す パッケージの工夫



PACKAGE & LABEL JOURNAL

パッケージ & ラベルジャーナル

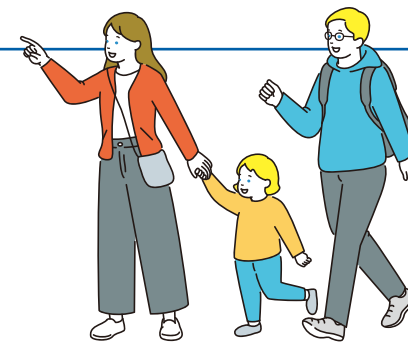
消費額は8兆円超！
インバウンド
という商機をつかむ

外国人観光客は何にお金を使うのか？
買い物で起きている困り事とは？
選ばれるお土産の特徴は？

2025.08
VOL. 1

OSP 事例PICK UP／パウチ入り酒類
OSP INFORMATION／日本酒ラベルに最適な製品をご紹介します！

外国人観光客の“買いたい”を引き出すパッケージの工夫



消費額は8兆円超！

インバウンドという商機をつかむ

観光庁の発表によると、2024年の訪日外国人旅行消費額は総額8兆1,257億円と推測されます。さらに2025年は大阪・関西万博の開催もあり、勢いはさらに加速するでしょう。この大きなビジネスチャンスを見逃さないためにはどうすべきか？パッケージの視点で、インバウンド消費を考えます。

専門家が解説します！



株式会社やまごころ
代表取締役
村山 慶輔さん

PROFILE

2007年より国内最大級のインバウンド観光情報サイト「やまごころ.jp」を運営。観光庁「観光DX推進のあり方に関する検討会」の有識者メンバーほか、国や地域の観光・インバウンド政策に幅広く携わる。NHKをはじめ、多数のメディアにも出演。東京都立大学非常勤講師。観光バリューアップ実践会主宰。

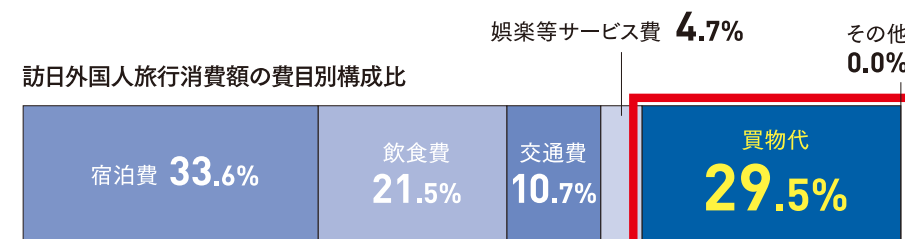
AGENDA

1 外国人観光客は何にお金を使うのか？

観光庁による、訪日外国人旅行消費額を費目別に見ると、宿泊費が最も高く、次いで買物代、飲食費となっています。近年、消費対象はモノからコトへとシフトしつつあるものの、やはりモノを買うという消費は残るでしょうし、今後も増えていくと思います。どこで何をかうかという点では、やはり宿泊先の近くにあるコンビニやスーパー、ドン・キホーテなどのディスカウントストアやドラッグストア、そして帰りの空港で菓子類や食料品を買う方は多いです。衣類については、ショッピングセンターや百貨店・デパートで多く購入されていると思います。一方、昨今はコト・モノ消費の連動性も高まっています。例えば、相撲の観覧・体験施設では、記念やお土産としてアパレルや雑貨などのグッズがよく売れています。伝統工芸の工房で見学や制作体験をして、帰りにそこで作られた作品を購入するケースも多いでしょう。なお、近年はSNS上に、外国人観光客による「日本で買うべき商品」の情報が溢れています。また、外国人観光客に大人気のドン・キホーテは独自にヒット商品ランキングを発表しています。今のリアルなトレンドが分かりやすいので、ぜひ参考してみてください。



2024年 訪日外国人旅行消費額 8兆1,257億円



出典／国土交通省 観光庁「訪日外国人の消費動向 インバウンド消費動向調査結果及び分析 2024年 年次報告書」

買物代の費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別・観光・レジャー目的）

費目	購入率
菓子類	73.7%
衣類	46.9%
その他食料品・飲料・たばこ	46.5%
化粧品・香水	33.0%
医薬品	30.5%
靴・かばん・革製品	26.7%
酒類	23.6%
その他買物代	11.2%

1位
2位
3位



AGENDA

2 買い物で起きている困り事とは？

まずは、中身が見えないパッケージが多いことです。特に菓子類などの土産物は、過剰包装されている商品も少なくありません。高級感や気配りの観点からでしょうが、外国人観光客にとっては中身が見えず、購入をためらってしまいます。また、欧米の方などからは環境配慮の観点から、エコではない過剰包装が懸念される場合もあります。また、パッケージの言語表記も、困り事の定番です。日本語表記のみの場合、多くの外国人は何が書いてあるのか分かりませんし、特にアレルギーや宗教上の制約などがある人にとって、食品の成分表示を理解できないのは大きな問題です。こうした状況を受け、最近では貼付のQRコードをスマホで読み込むと、ユーザーの使用言語で商品説明が表示されるサービスも普及しつつあります。こうした取り組みも含めて、何かしらの対策は必要でしょう。さらに、旅行者にとっては土産物がかさばることも悩みの一つ。そのため、ニーズに合わせて容量やパッケージをコンパクトにした、少量パックの商品も増えてきています。

AGENDA

3 選ばれるお土産の特徴は？

まず、前述の困り事を踏まえたパッケージの土産物は選ばれやすいと言えます。透明なパッケージで中身がきちんと見えるもの、日本語だけではなく多言語表記をしているものは安心感があり、手に取りやすいでしょう。持ち運びやすいサイズや形状も重要な要素ですね。加えて、注目されるのは「日本らしさ」です。漢字Tシャツを着た外国人観光客を見たことがあるかもしれませんが、デザインやパッケージに日本語や漢字が大きく印字されていたり、毛筆のような書体が使われていたりすると、デザイン的にカッコいいと捉えられて目を引きます。また、一目で日本製＝高品質な商品だと連想されやすいので、価値が高まると言えます。さらに日本通の方にとっては、桜や富士山などをモチーフとした和柄デザインが施されている商品が好まれますし、お店の歴史や職人の業などのストーリーが伝わる表示、日本限定を示す「JAPAN LIMITED」といったアイコンなどもポイントになるでしょう。特に欧米の方は、自国とは違う文化に触れたいという興味が強いので、こうしたデザインの商品や、伝統工芸品を好んで購入される傾向があります。商品自体の魅力はもちろんですが、それをどのように見せるのか。パッケージの工夫次第で、自社の商品を外国人観光客に愛される商品へと発展させることができるのではないのでしょうか。



OSPが手がけたパッケージ事例



「かりんとうセット」 (株)香木堂

元々は箱詰めで販売されていたかりんとうセットを、お土産用にリニューアル。パッケージをハンドル付きのクリアフィルムのモチッパックに変え、コンパクトなサイズに仕上げました。中身が見えるようになったことと、かさばらず持ち運びがしやすくなったことで、旅行者の手に取られやすくなりました。



詳しくはこちら



「純米酒吟醸 武蔵野」 麻原酒造(株)

外国人観光客をターゲットに、「侍」をイメージした紙器パッケージを採用したバウチ日本酒。表面が柔らかくシールやラベルが貼りづらいバウチに、紙製の袴(かみしも)を羽織らせたアイデア製品です。キャリーケースやバッグに入れて持ち運ぶ際、袴(かみしも)が変形・破損しないようクリアケースで保護されているのもポイント。



詳しくはこちら



「純米大吟醸 聚楽第 リミテッドエディション」 佐々木酒造(株)

京都の酒蔵らしい歴史と伝統、そして高級感を感じさせるラベルデザインの日本酒。酒造りに欠かせない水のしずくをモチーフとした和柄、銀や青の箔押し加工、ラベル原紙の光沢により、華やかでありながらも上品に仕上がっています。世界有数の観光地である京都を訪れる多くの外国人観光客を惹きつけています。



詳しくはこちら

奈良春日山酒造株式会社の 「パウチ入り酒類」

世界遺産「春日山原始林」の麓にある奈良春日山酒造。同店には日常的に多くの観光客が来店するなか、特に海外の方から「日本酒は好きだが、瓶は重いし割れる心配があり、たくさん持ち帰れない」という声が上がっていました。

そこでOSPがご提案したのが「小さなパウチにお酒を詰め、専用の箱で梱包する」という新たなパッケージ方法。瓶の弱点を克服した上に、少しずつ色々な種類を買いたいというニーズにもマッチし、好評を博しています。

また、パウチは漏れる心配が少ないながら、開封は容易な点もポイント。箱の角を開け、内部のパウチの角をミシン目に沿って手で切り取れば、簡単に中身を注ぐことができます。ちなみに1袋100ml設計のため、空港の手荷物検査の通過が可能。道中の機内で味わう楽しみも叶えられています。

一方、外箱デザインの自由度の高さも魅力。飲んだ後も飾って楽しめる仕様ですし、裏面には品質表示など必要不可欠な情報に加え、表面にデザインされている和歌の意味や写真の説明などを日本語と英語で記載しています。さらに、パウチシリーズ専用の什器も開発中。具体的な陳列イメージまで示すことで、土産店、百貨店、空港内の店舗など、より多くの小売店への販路拡大を図っています。



動画で詳しくみる



日本酒ラベルに最適な製品をご紹介します！

NEW



ちぎり和紙・白（高耐摩耗タイプ）

和紙にちぎり加工を施した独特の風合いのラベル。毛筆体のロゴと相性が良いです。耐摩耗性の高い和紙（※当社従来品比較）を採用しており、輸送時の摩擦によるダメージを軽減できます。



クレープ加工紙

紙に立体感をもたせたクレープ加工紙。和洋どちらのテイストにも合わせやすく、上品かつオリジナルの雰囲気を出します。日本酒をスタイリッシュに仕上げたいときにおすすめです。

NEW



ちぎり和紙・クリーム（高耐摩耗タイプ）

淡いクリームカラーでやさしい印象のちぎり和紙。毛筆体はもちろん、イラストと組み合わせてもモダンな雰囲気になります。耐摩耗性の高い和紙（※当社従来品比較）を採用しています。



デジタルバーニッシュ加工

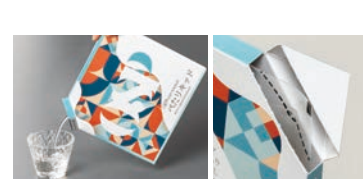
カラー印刷の上に透明なデジタルバーニッシュインクを重ねることで、マット感やツヤ感だけではなく、立体感も表現できる加工。他の商品と差別化を図りたい、特別な商品に適しています。

NEW



ちぎり和紙・金銀振り（高耐摩耗タイプ）

金箔・銀箔入りのちぎり和紙。プレミアム感をより一層引き立てるため、贈答品や記念品など特別な品物に適しています。耐摩耗性の高い和紙（※当社従来品比較）を採用しています。



べたリキッド

よりお酒を手軽に楽しめるよう、ガラス小瓶からパウチへ、新形状のパッケージを開発。薄型の化粧箱入りで、軽い、割れない、持ち運びやすい。お土産品やプチギフト用におすすめです。

